

教育研究評議会議事要録

日 時 平成19年 9月11日(火) 13:30~15:05
場 所 事務局大会議室
出席評議員 遠藤(学長・議長), 須藤, 加藤, 三浦, 四宮, 佐藤(三), 齊藤, 佐藤(敬), 中路, 對馬, 木田, 南條, 宮田, 高橋, 荒川, 保嶋, 丹野, 矢島, 正村, 内山, 佐々木, 真下, 和田, 市川, 諏訪田 の各評議員
役員等陪席者 藁科理事, 小川理事, 安倍監事
監査室陪席者 平岡室長
事務局陪席者 上戸総務部長, 佐藤総務課長, 下川教務課長, 藤原入試課長, 菊地総務課課長補佐, 小田桐総務課総務G係長, 瀬成田総務課法規評価G主任 中川総務G係員

配付資料

- 資料1 (当日配付) 教員の資格審査(様式1)
- 資料2 (当日配付) 平成19年度進学説明会等対応状況一覧
- 資料3 (当日配付) 弘前大学芸術祭(仮称)実施要項
- 資料4 (当日配付) 平成19年度弘前大学機関研究の選考結果について
- 資料5 (当日配付) 21世紀教育センター運営委員会議事要旨
- 資料6 (当日配付) 教育・学生委員会(第39回)議事要録(案)
- 資料7 (当日配付) 研究・産学連携委員会議事要旨
研究・産学連携委員会(臨時)議事要旨(案)

◎ 学長から, 7月10日開催の教育研究評議会議事要録(案)の確認が行われ, 承認された。

審議事項

審議1 アイソトープ総合実験室長候補者の推薦について

学長から, 平成19年9月30日をもって任期満了となるアイソトープ総合実験室長の後任者選考について, 管理運営規則第29条第2項の規定により, 本評議会の推薦に基づき, 学長が任命することになっていること, また, 同実験室から, 学長あて阿部現室長を推薦するとの文書をいただいている旨説明があり, 審議の結果, 現室長の阿部由直医学研究科教授を次期室長候補者として推薦することが承認された。任期は, 平成19年10月1日から2年間。

報告事項

報告1 教員の人事について

(1) 教員の採用・昇任

佐藤医学研究科長, 保嶋副病院長, 南條理工学研究科長及び高橋農学生命科学部長から, 資料1「教員の資格審査(様式1)」に基づき, 下記教員の採用・昇任について報告があった。

| | | | | |
|---------|-------|----------------------------|------|---------------|
| 医学研究科 | 福田眞作 | (医学研究科准教授) | 教授 | 昇任(19.8.1付け) |
| | 島田美智子 | (附属病院医員) | 助教 | 採用(19.10.1付け) |
| 医学部附属病院 | 田中幹二 | (附属病院助教) | 講師 | 昇任(19.8.1付け) |
| 理工学研究科 | 阿布里提 | (青森県工業総合研究センター 総括研究管理員) | 連携教授 | 採用(19.8.1付け) |
| 農学生命科学部 | 泉 完 | (農学生命科学部准教授) | 教授 | 昇任(19.8.1付け) |

報告2 オープンキャンパスについて

須藤理事から, 8月8日(水)に実施されたオープンキャンパスについて, 県内外から4,358名の参加者があり, 年々増加していること, 今回も各学部で様々な企画を行い盛況のうちに終了したこと, 総合文化祭の開催に合わせてミニオープンキャンパスを実施する予定である旨の報告があり, 教職員及び学生等の協力に対し謝辞があった。

報告3 農学生命科学部の学科改組に係る対応について

須藤理事から、前回の教育研究評議会で平成20年度入試関係要項について審議・了承いただいたが、農学生命科学部の学科改組については文部科学省から補正意見が付され、7月23日開催の役員会の了承の下で次のように対応することとした旨報告があった。

1. 入学者選抜要項は、予定どおり発行する。
2. 推薦入学特別選抜及び社会人特別選抜学生募集要項は、新学科による学生募集ができないことから、新学科に関する部分は全て削除し「改組を予定しており決まり次第別冊で発行する」旨の注意書きを入れて発行する。
3. 農学生命科学部に関わる学生募集要項については、9月21日に予定されている大学設置・学校法人審議会運営委員会の結果通知を受けて、推薦入学特別選抜及び社会人特別選抜に関わる学生募集要項別冊を発行する。
4. 私費外国人留学生特別選抜学生募集要項は、完成時期を10月に変更し発行する。

報告4 進学説明会等について

須藤理事から、資料2「平成19年度進学説明会等対応状況一覧」に基づき、各会場で実施した平成19年度の進学説明会への参加者等について報告があった。

報告5 弘前大学芸術祭について

須藤理事から、資料3「弘前大学芸術祭（仮称）実施要項」に基づき、実施の目的、参加要件、実行委員会委員の推薦及び同委員会の業務等について説明があった。

報告6 平成19年度弘前大学機関研究の選考結果について

加藤理事から、資料4「平成19年度弘前大学機関研究の選考結果について」に基づき、学長指定重点研究に採択された研究、大型科学研究費を獲得している研究、各省庁の大型研究費を獲得している研究等を基本的に応募資格として募集し、申請件数が14件（内訳は人文系4件、ライフサイエンスが10件）あったこと、書類審査及びヒアリング審査の結果、機関研究としての採択は無しとしたが、研究内容を考慮し、学長指定重点研究に2件、学長指定緊急重点研究に2件及び地域連携に1件の計5件を今年度は支援することとした旨報告があった。

報告7 委員会報告

(1) 21世紀教育センター運営委員会

矢島センター長から、資料5「21世紀教育センター運営委員会議事要旨」に基づき、7月26日開催の同委員会について、次の事項の概要について説明があった。

- ア 平成19年度FDシンポジウムについて
- イ 平成19年度21世紀教育授業運営・担当評価について
- ウ 平成20年度開講計画について

なお、9月13日～14日、50周年記念会館において開催される「第57回東北・北海道地区大学一般教育研究会」の概要等について説明があり、同研究会への参加要請があった。

(2) 教育・学生委員会

須藤理事から、資料6「教育・学生委員会（第39回）議事要録（案）」に基づき、7月25日開催の同委員会について、次の事項の概要について説明があった。

- ア 経済財政改革の基本方針2007等への対応について
- イ 学生の声の聴取について
- ウ 教育者総覧について
- エ 平成19年度公開授業・検討会の実施について
- オ 期末試験におけるカンニングへの対応について

(3) 研究・産学連携委員会

加藤理事から、資料7「研究・産学連携委員会議事要旨」に基づき、7月19日及び9月3日開催の同委員会について、次の事項の概要について説明があった。

(7月19日開催)

- ア 学術研究推進戦略の具体化について
- イ 機関研究の審査について

(9月3日開催)

- ア 弘前大学特別研究員制度見直しについて
- イ 平成19年度弘前大学機関研究の選考結果について

報告8 その他

(1) 内山地域共同研究センター事務取扱から、11月7日(水)シティ弘前ホテルにおいて「地域共同研究センター10周年記念事業」及び例年開催の「見てみて、聞いてみて、触ってみて弘前大学」を開催予定であること、詳細については後日通知する旨報告があり、参加への協力要請があった。

(2) 弘前大学創立60周年記念事業について

学長から、前回7月10日の教育研究評議会において60周年記念事業の概略を報告し、大学外に記念事業後援会と協賛会を設置することの了承を得ていたが、9月5日に発起人の方々と事業後援会の組織等について懇談の結果、組織(案)として、会長、副会長、顧問、理事、監事のほか、協賛会のメンバーとしていた知事及び市町村の方々を名誉顧問及び顧問として組織に加え、協賛会は設置しないこととしたこと、今後各界の方々に就任を願う事業後援会を近く発足させたいこと、実施事業として記念式典等イベント(式典、講演会、祝賀会、記念コンサート)、国際交流(仮称)の設立、記念刊行物(60周年史の刊行、記念企画出版物、記念CD)、記念歌等の制定(イメージソング)、記念建造物(モニュメント)等の企画案を詰めていること等について概略説明があった。

なお、委員から、50年史の刊行では資料集めに苦勞した経緯があり、大学として記録資料の保存・保管等が必要である旨の発言があった。

(3) 学長から、高等教育機関としての高等教育のあり方について、教員の免許状更新講習の開設について及び留学生の受入れに関する問題等について説明があった。

(4) 事務組織見直し及び業務改善について

小川理事から、平成16年度法人化後に組織の見直しと業務改善を実施したが、以後における変化に対応するため、再度組織の見直しと業務改善を10月に実施することとしていたが、現在、各部局等からの意見を取りまとめ、そのたたき台を作って検討しており、実施時期が遅れるが骨格がまとまり次第、組織再編及び業務改善を実施する旨の発言があった。

なお、学長から、事務系職員に対し学長への提案書を提出させており、約120件の提出があったこと、また、事務組織見直しと合わせて規則の改正についても検討を進めていくことの説明があった。

(5) 次回の開催予定日について

- 平成19年10月9日(火) 13:30～
- 平成19年11月13日(火) 13:30～

以上